

最高宮井小新聞

楽しいなホタルに感動 親子観察会で環境学習

PTAホタル観察会が5月26日の夜、宮井小学校近くの地名用水路で行われました。児童と保護者の子どもたちも合わせて親子170人が集まりました。



観察会に参加したホタルの生体について学習

ホタルを観察する前に、PTA会長で潮畑俊夫さん(41)が、ハネを張ってホタルの生体をお見せし、説明してくれました。その後、子どもたちに分かれて、観察をスタートさせました。ホタルが点々と飛び始め、川面に飛んでいきました。参加した生体の木澤喜さんは、「ホタルが飛んでいる姿を大切にしたい」と話していました。

PTAホタル観察会が5月26日の夜、宮井小学校近くの地名用水路で行われました。児童と保護者の子どもたちも合わせて親子170人が集まりました。

犬飼農村舞台の歴史知る 6年生ふすまからくり体験

歴史ある犬飼農村舞台(徳島市犬飼町)が、宮井小学校の校区にあります。毎年6年生が舞台作りを行います。今年度も、楽しみながら体験しています。この活動は、1969年に建てられ、約45年の歴史があります。物語や舞臺を演じるための舞台です。今年度は、6年生が舞台作りを行いました。この活動は、1969年に建てられ、約45年の歴史があります。物語や舞臺を演じるための舞台です。今年度は、6年生が舞台作りを行いました。この活動は、1969年に建てられ、約45年の歴史があります。物語や舞臺を演じるための舞台です。

宮井小学校では、毎年6年生が老人ホーム見学に行っています。今年も6月22日に徳島市飯谷町の「舞舞荘」に行きました。2年生に話を聞くと、施設にはエレベーターが6階まであり、手すりがついていて、安全です。施設を見学した後、職員は皆さんのお話を聞いてくれました。皆さんが話したことが、施設の方々に伝えられました。皆さんが話したことが、施設の方々に伝えられました。皆さんが話したことが、施設の方々に伝えられました。

宮井小学校 徳島市多喜良町小路地 竹内保洋校長 尾畑114人 編集長(題字も) 吉野こころ 青山結美 この紙面は6年生23人が作りました。



八多川の水質やすんでいる生き物を探る

八多川の生物を守ろう 4年生環境保護水質調査

地域の美しい自然と八多川も有名なのは、調査に参加した宮井小の4年生が、環境保護水質調査を行いました。調査は、八多川の水質調査を行いました。調査は、八多川の水質調査を行いました。調査は、八多川の水質調査を行いました。

日下八光画伯を紹介

前回は阿波国吉野小村舞台という歴史的建造物がありました。1998年に国の重要文化財に指定された吉野小村舞台は、日下八光画伯の作品で知られています。日下八光画伯は、阿波国吉野小村出身の画家です。彼の作品は、阿波の風景や文化を描き、多くの人に愛されています。

伝統の食を受け継いで

阿波の食文化を受け継いで、地域の味を守りましょう。阿波の食文化は、古くから伝わる伝統的な料理です。地域の人々は、自然の恵みを利用して、おいしい料理を作っています。私たちは、この伝統を受け継ぎ、地域の味を守りたいと思います。

地域のひと 米作り体験

宮井小学校では、毎年6年生が米作り体験をしています。4月にも米作り体験を行いました。子どもたちは、田植えから稲刈りまで、米作りの楽しさを学びました。地域の人々も協力してくれ、とても楽しい体験になりました。

自慢のクジャミとジャック

宮井小学校には、2羽のクジャミとジャックがいます。クジャミは、毎日ジャックと一緒に遊んでいます。クジャミは、ジャックをとても大切にしています。ジャックもクジャミをとても大切にしています。この2羽の鳥は、宮井小学校の大切な宝物です。

手作りの折り紙贈る 2年生

宮井小学校では、2年生が折り紙を作りました。折り紙は、日本の伝統的な芸術です。2年生は、折り紙を通して、心をこめて作品を作りました。折り紙は、贈り物としても最適です。みんなが作った折り紙は、とてもきれいです。

昔の遊び世代を超えて 1年生

宮井小学校では、1年生が昔の遊びを行いました。昔の遊びは、子どもたちに人気です。1年生は、昔の遊びを通して、楽しさを学びました。昔の遊びは、心がこもった遊びです。みんなが楽しんでいる様子が見られました。